ＴＴＣ提案山行実施記録表 v.1　2012 年 1 月 29 日報告者　坂井　靖夫

山行名	鍋　割　山　　[1，２７３ｍ／神奈川県]
実施日	平成24 年1月28日(土曜日)　　日帰り　　公共交通機関利用
天候/参加人数	天候:晴れのち曇り　一時雪　　参加人数　12 名(男 7 名、女　5 名)
ﾊﾟｰﾃｨｽﾀｯﾌ	CL/計画:　SL:　会計:　救護:　写真:　　氏　名　削　除
参加メンバー	A 班: B班:　　氏　名　削　除
.費用 1,740 円	小田急(本厚木⇔渋沢　往復 540 円)、バス(大倉⇒渋沢,200円)、タクシ代 1,000 円/1 人 合計 1,740 円/1 人 タクシー代精算 タクシー代 4 台合計　9,900 円　(2,500 円　×3 台　+2,400 円　×1 台)・・・・・・A タクシー代集金　　12,000 円　(1,000 円　×12 人)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・B カンパ金　2,100 円（B−A）

歩行・行動時間

	歩行時間	休憩時間	行動時間
計画	6:15	1:20	7:35
実行	6:33	2:10	8:43

実行コースタイム記録

タクシ 15 分　30 分　39 分　43 分　72 分

(本厚木駅)＝＝渋沢＝＝＝　表丹沢県民の森――　二俣――　大滝見学―――　後沢乗越―――　鍋割山

(7:00)　7:21−7:30　7:45～8:00　8:30　9:09～9:14　9:57～10:05　11:25～12:23

(↑昼食)

34 分　37 分　15 分　38 分　85 分　バス 15 分

――二俣分岐――　金冷し　――　花立　――　堀山　――　大倉バス停＝＝=　渋沢駅＝＝＝本厚木駅

13:05　13:42～13:45　14:00～14:22　15:02～15:08　16:43　17:20（解散 ）

（ポイント間の時間はその間にとった休憩時間を除いています）

コースの概要、特記事項、反省事項等

スノーハイク、雪景色からの富士、霧氷を目的に鍋割山をメジャーなルートである表丹沢県民の森から登り、大倉尾根から大倉に下山するルートで実施した。当初参加希望者は 16 名であったがキャンセル、追加申込が相次ぎ結局 12 名で実施、凍った雪の下山道で転んだ人はいたが　けがはなく　また足がつる等のトラブルも全くなく　全員難なく金冷やしまで登り、大倉に下山した。鍋割山頂上から金冷やしの間は純白の粉雪が 40cm 位積っていて　スノーハイクを楽しめた。また一時だけだが雪が、舞う程度に降りだし心地よい冬山歩きができた。堀山から休憩なしで大倉まで一気に下ったが　アイゼン山行した後であり、トラブルなしで疲れも見せないこの 12 名は健脚の持ち主と言える。

特記事項

① タクシーは県民の森ゲートまでいかず手前の駐車場までだった。
② ミズヒ大滝への沢筋道は昨年の台風のせいか倒木等で荒れている。
③ 鍋割山頂上は 11:30 には既に登山者が多く　テーブルは空きなし。鍋割山荘の鍋焼きうどんは 1,000 円に値上げとなっていた
④ 霧氷がみられなかった。二俣分岐あたりのブナ林に期待したがその気配は全くなかった。寒気団がきていることから期待大であったが　大外れ。

反省事項

① 行動時間が約1時間オーバ。登り(鍋割山頂上まで)は予定通りだったが　その後で約1時間オーバ
② 計画時間は雪道の考慮がなかった、下りの時間もそもそも早すぎ・・・・・・歩行時間　18 分オーバ
③ アイゼンの装着、脱着時間の予定時間が不足。・・・・・・・歩いている途中での装着、脱着もみるべし
④ 茶店でもたつく(お汁粉注文がそば屋の出前状態になる)・・・・・・・・・・・・リーダの判断ミス　　以上